

花の苑タイムズ

29年度 運営推進会議を開催 第五回

人材確保など意見交換

平成二十九年度第五回運営推進会議が一月二十七日、高崎花の苑にて開催されました。

ここでは、事業推進状況の報告の他、全国的に介護人材確保が深刻な問題となっていることを踏まえ、同様の傾向にある当施設の新規採用と定着の現状を説明。それを受けて、今後の課題について種々意見が出されました。

サービスの質の向上を推進

このほか、高崎花の苑「サービス向上委員会」が過日実施したご利用者ご家族アンケートについて、アンケート結果は総体的に満足度が高かったものの、結果を良しとせ

平成30年 2月10日 発行
第41号
〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL:027-329-7211
社会福祉法人健全会
特別養護老人ホーム
高崎花の苑広報委員会

ず、更にサービスの向上に取組んでいきたい、との説明がありました。次回は三月二十三日に予定しています。

交流イベント(二月)

新年幕開けとなる一月度の交流イベントは、インフルエンザ等流行期に鑑み、規模を縮小して開催。たかばやし民謡教室(高林優様)、マジックショー(仲良しクラブ)

民謡歌謡教室



の他、今回初来苑の「歌声サロン」黒田昭彦様によるハワイアンギターの演奏がありました。

今回、地元地域で活躍されている矢野利子様も共演され、ご利用者と共にハワイアンギターの伴奏で十数曲の馴染み曲を歌いました。



想い出散策記

一月六日、Gユニットの堀江美也子様と石原秀子様が初詣と散策のため外出されました。当日は風もなく、一月にしては暖かく感じられる外出日



「苑内研修」

一月度は事故対策委員会による「安心・安全・安楽な食事介助方法」と題し苑内研修を行いました。ここでは、あらためて食事介助の重要さとともに、食事介助方法について確認しました。



和でした。

まずはお参りし、今年一年の健康と安全を行けなかった入居者様の分までお願いし、一人ずつおみくじを引きました。

堀江様は外出が刺激になったのか「私はこれまで初詣は欠かさなかったのですよ」等といつもより饒舌に会話がはずみ、思い出話をして下さいました。

一緒に出掛けた石原様もおみくじを引き、中吉でしたが「今年はいいい年



「なるね」と喜ばれていました。

その後、春には桜の名所として名高い前橋公園(写真)まで足を伸ばし、群馬県をかたどった「幸の池」をぐるっと散策し、帰路につきました。

すこやか生活日誌

皆さんの好きな果物はなんですか？今が旬のいちごはとでも人気のある果物ですよ。近年では覚えきれないほどたくさん品種が出回っています。

いちごはビタミンCが豊富で10粒ほど食べれば、1日に必要なビタミンCを摂取することができま。赤い色素はアントシアニンといい、ポリフェノールの一種で抗酸

化作用を持ちます。

おいしいいちごの見分け方にはヘタ近くまで色づいているか、ヘタがピンとしているかをチェックするのがポイント。いちごを食べるときはビタミンの流出や水っぽさをなくすため、洗ってからヘタを取るのがいいそうです。

寒い日が続きますが、早くいちご狩りが楽しめるくらいの暖かさになってほしいですね。

(管理栄養士)



ユニットたより

「豆まきで福も増進」

先日、節分を迎え豆まきを行いました。そもそも節分は、旧暦で季節の変わり目を指し、季節の変わり目は「邪気」が入りやすいと伝えられ、その「邪気」を払うという意味で豆まきを行うようになったようです。

ユニット職員は、当日の行事に向け気合の入った準備をしていました。まず、鬼のお面に各入居者様に塗り絵をして頂き完成したお面はホワイトボードに飾りました。



雰囲気にも包まれました。ある方は「まさかここで豆まきができるなんて」と喜ばれていました。

この豆まきで「邪気」も払われたと思いますので、利用者様がこれからも安全で健康に過ごして頂けますよう、しっかりとサポートしていきたいと思えます。

(H・Iユニット S)

「お汁粉にグーサイン」

先日も雪が降ったりと大寒波で寒さが身に染みる毎日なので、皆さんの体を少しでも温めて貰いたい！との思いから、一月のイベントはお汁粉づくりを実施しました。

当日、「今日はお汁粉をつくりま〜す」と伝えるとき、「いいねえ」「早く食べたいよ！」と期待の言葉が聞かれました。お



汁粉の中身にはミニサイズの白玉。これは皆さんの健康を願い、職員が愛情を込めて丸めました。

そして、出来上がったお汁粉を皆さんに召し上がって頂くと「う〜ん！美味しい！何十年振りに食べたよ」と言われる方がおかわりをされる方、グーサインで絶賛して下さる方もいました。

やはり甘い物は皆さん大好きな様で大いに楽しんで頂けたと思います。

(B・Cユニット K)

「茶碗蒸しに挑戦！」

Dユニットでは毎月、職員が智恵を出し合ってユニット行事の内容を考えており、一月は「茶碗蒸しづくり」を行いました。

卵は一度ざるに越し、なめらかな卵になるよう工夫しました。具には椎



茸、かにかまを入れ、卵の上には職員手作りのあんかけと三つ葉をトッピングしました。

ご利用者様も積極的にお手伝いして下さり、卵を器に入れたり、かにかまを裂いてくれたりと大活躍。その手さばきはさすが経験豊富な大先輩の皆様と感心しました。

出来上がるまでの間、美味しそうな匂いが立ち込めてきたのを受けて、「早く食べたいなあ」と皆さん楽しみにされてい

ました。完成した茶碗蒸しをお出しすると「とっても美味しいね！久しぶりに食べたよ！」と大変喜ばれていました。

(Dユニット S)

「ホクホクの焼き芋」

連日厳しい寒さが続く中で、ユニットとして今



季二度目の焼き芋イベントを行いました。

今回は担当した職員が初めての経験の為、説明書を丹念に読みながら下準備。不安ながらも芋を焼き始めました。

職員が芋を焼いている姿を覗いている利用者様や、職員が不安そうな顔をしているのを見かねてか「芋が柔らかくなれば焼けている証だよ」とアドバイスを下さる利用者様もいました。

そんなアドバイスのお蔭もあって、出来栄は上々で、ホクホクの焼き芋を利用者様にお出しすると、皆さん一様に「ホクホクしてとっても美味しいね！」と喜んで下さり、担当した職員もひと安心でした。

(A・Sユニット K)

編集後記

★皆が知っている物ってつまらない。だから、知らない物を探す。そんなわくわく感のある毎日を送りたいです(K)★来月のイベントを今計画中です。皆さん楽しんで貰えるよう頑張ります！(K)★茶碗蒸しを自分で作ったことは無かったです。今回のイベントを機に自宅でも挑戦しようと思えます(S)★節分の際、E・Fでは豆まきをテーマにレクリエーションを行いました(N)★豆まきでは掃除のことを考え落花生を使いました(S)★二月には豆まきを行い大盛況。昔ながらの行事は盛り上がりますね(T)★最近、各ユニットで手作りの飾りをよく目にします。出来栄の良さで作った職員の技術に感心です(S)★日本海は吹雪に荒れ、列島では厳寒の日々。先日倉瀬を訪問した際、自生する黄金色の福寿草を見れば春が近いと実感。冬は必ず春となる、と(N)